

意見発表者3(会場①千葉県香取市)

意見の概要

今回の検証はダム事業継続ありきという結論を出すための中身や進め方であり、真に関係郡県の住民にとっての必要性が治水、利水その他の点において客観的科学的に検証されていない。

代替案として示された内容は非現実的であり、密室審議で行われたことは問題がある。

関係郡県側も自ら検証を行わず「ダムの早期完成」と変え「コスト削減」を国に求めているが、ダム基本計画の変更との関連で今後新たな問題が生じるのではないだろうが。

国にやり直しを求める科学者77人が声明を出しており、関係住民にとっても真に必要な対策について再検証していただきたい。

※楷書横書きで、できるだけ400文字以内で記載して下さい。